

後輩たちへのエール！ その15

2020年5月12日

内観のススメ

◇今回は、大野雅孝さん（早川工業株式会社代表）のエールです！

関市内で金属加工を行う町工場を経営しております大野雅孝と申します。この度は、このような機会をいただき、ありがとうございます。私の年齢は、おそらく皆様のご両親より上だと予測しています。皆さんに届けるということよりも、最近私が感じていることを書いてみたいと思います。

今は VUCA の時代と言われますが、「VUCA」とは、Volatility（変動）、Uncertainty（不確実）、Complexity（複雑）、Ambiguity（曖昧）の頭文字をつなぎ合わせた造語で、これら四つの要因によって、現在の社会環境がきわめて予測困難な状況に直面しているという時代認識を表す言葉です。まさに「答え」が分からない、もしくは「答え」が無い時代が、今後加速していく、と私は感じています。

今のコロナ禍において、皆さんも大人たちも、世界中の人たちも不安や恐れを感じているかもしれません。さらには、「怒り」などを感じている方もいることでしょう。

しかしながら、「怒り」は二次感情と呼ばれ、一番根っこの感情ではありません。「怒り」の元には不安や恐れなどの「エセ感情」があり、一番の根っこには痛みや悲しみなどの一次感情があるのです。

「感情」は、今起こったできごとを五感で感じた時に起ります。

例えば、映画を見て涙するなどです。しかし不安や恐れは、まだ起こっていないことへの反応です。一見、感情のように感じますが、「あのようになったらどうしよう」「このようになるに違いない」などの「思考」をベースにしているのです。つまり、不安や恐れは、何かへの反応としての感情ではなく、自分が生み出した「思考」の中にあるのです。

ですから、「怒り」のようなものがこみあげた時、その「エセ感情」を無理に抑えようと努力をしたり、そうあってはならないと自分を責めたりしないでほしいと思います。その時は、その「怒り」の奥に「痛み」や「悲しみ」があるのだと自分の中にそっと感じて、それは何だろうと寄り添い、“あってもいい”と認める勇気を持ってほしいのです。そうすれば、不安や恐れは、徐々に薄らいでいくと思います。

自分の内側に向き合うと（これがかなり難しい）、不甲斐ない自分、弱い自分など様々な自

分が存在することに気づくでしょう。そして、自分の中が、とても多様に満ちていると感じると思います。

しかし、私たちは、普段の生活の中で、社会や周りに適合する(合わせる)ことに多くの時間を費やします。そのことによって、他者(他人)と比べたり、自分の立場を気にするあまりに、多様に満ちた自分を、「あってはいけない自分」「認めたくない自分」としてしまっただけではないでしょうか？

「VUCA」の中で、このように多様な自分の内側を見つめて認めていく作業は、「答え」のない時代を生き抜く羅針盤となり、自分が人生において貫くミッション(「答え」)が見えてくるものであると感じています。

「自分らしく」とか「やりたいこと」など、キラキラした言葉でごまかさず、社会や環境などの外側だけに答えを求めず、自分の内側を見つめながら世の中を見聞きしてほしいと願っています。

弱さを委ね、委ねられることによって、人はつながり、共感を得ていくのだと思います。そして人は自立し、強くなっていくのだと感じています。

「弱さ」と「強さ」は表裏一体なので、自分の中にある弱さに向き合う勇気を持ってほしいです。

私は、町工場という環境の中で若者たちが、自分の内側を見つめ、自分の本質に気づくことによって個を発揮し、目的を持ち、失敗を恐れずに進んでいく姿を見ています。これは近年、弊社の中で起こっている事実です。

社内には障がいを持った方が20%在籍し、老若男女の社員さんたちが“ごちゃ混ぜ”の価値観を無理せず融合させて、共に生きています。そもそも違いすぎる他者と過ごす時間は、自分の内側に巻き起こる葛藤や迷いなどに気づき、自分を知る時間となっていると感じています。

これがダイバーシティ(多様性を認める)ということの本質であり、自分の外側にあるものを認めることではなく、自分の内側を認めることだと思います。

とはいえ、現状は学業もままならず、大変な時期をお過ごしだと思いますが、だからこそ自分の内側を感じる時間に試してみるのはいかがでしょうか。慌ただしく過ぎていく日常から少し離れ、何もしていないように感じてしまう時間こそが、今、与えられた貴重な時間だと思います。私たちの「生きる価値観」が大きく変わろうとしている時代の中で、皆さんが自分の中に自分の羅針盤をもち、その先の未来が光り輝くこと祈っています。

私が経営している会社は、「ダイバーシティ」という方針を持っています。会社説明の際に使用するページをお見せして、皆さんへのエールとさせていただきます。ありがとうございました。



早川工業株式会社

～金型設計製作・プレス加工・+αの金属加工～

多様性ってなんだろうね。。

自分の**ウチガワ**こそ多様だと気づくこと
だと思うのです。

ソトガワにはなくて**ウチガワ**にあるもの
だと思うのです。

感性・創造性は人の**ウチガワ**にあるもの
ものづくりには必要とされているもの
だと思うのです。

自分の内側の**弱さ**を見つめることから始めよう。

それは他者を認める**強さ**となっていくこと
だと思うのです。

つながりは感性を発揮できる場となってゆくと
思うのです。

▼大野「東海最前線」インタビュー記事

<https://tokai-saizensen.jp/archives/1086>

▼部活動のクラウドファンディング（自己判断でスタート・達成）

<https://readyfor.jp/projects/zaoFactory>

▼部活動が「大ナゴヤ大学」の仕事バーに登壇（5月13日）

<https://hatarakuka.jp/event/10287>

▼オングラ市川さんと大野のセミナー（5月29日）

<https://www.facebook.com/events/235448651007530/>